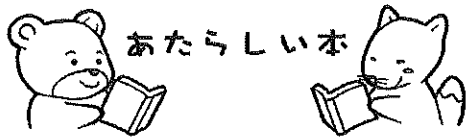


本はともだち



2020
10月の図書館だより

青木小図書館



『あつかったらぬげばいい』 ヨシタケシンスケ (白泉社)

…だったら…すればいい 気持ちがかるくなる絵本です



『ねこのニャンルー』 どいかや (備成社)

ニャンルーは、森のいえでかぞくとくらす ねこです。秋がきて ニャンルーは、おばあちゃんに
あみものを作りたいとたのみます。さて、なにをあむのかな？

『まほうのハッピーハロウィン』 石津ちひろ/文 岡田千晶/絵 (フロンズ新社)

みんなでかそうをして、たのしいこどもかいの ハロウィンまつりのはじまり！

『やとのいえ』 八尾慶次 (備成社)

「やと」とは くだらかな丘にはさまれた あさい谷のことをいいます。
そこにある村が 150年の間に どのようにかわっていったかが えがかれています。



Trick or treat!

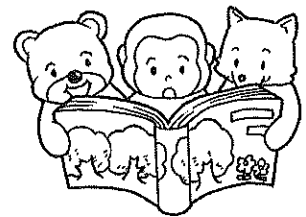
『かがくのとも⑩ うきくさ』 野坂勇作 (福音館書店)

『とりのずかん ものしりあいうえお』 雨宮尚子/作 安西英明/監修 (白泉社)

あいうえおで とりのしゅるいと とくちょうがわかつちやう！

『めんのずかん』 大森裕子/作 石毛直道/監修 (白泉社)

いろいろなめんがでてくるよ ラーメン、うどん、そば…



『おすしのずかん』 大森裕子/作 藤原昌高/監修 (白泉社)

おすしにのっている魚のことが くわしくわかるよ。

『ミクロの世界 たくさんの不思議傑作集』 田中敬一/文・写真 (福音館書店)

目に見えないほど小さな世界「ミクロの世界」、不思議な写真がたくさん。いったいこれはなに？

『ねこさま名鑑 100』 (バイインターナショナル)

ねこの写真集です。おきにいの ねこさまを みつけてね。



『ムーンヒルズ魔法宝石店④ 魔法の絵筆としあわせの呪文』 あんびるやすこ (講談社)

セレニティスを絵の中にとじこめた魔安の子孫が、お店にやってきました。セレニティスがとじこめられた謎があきらかに…。

『魔法のいじわるラムネ』 草野あきこ/作 ひがしちから/絵 (PHP 研究所)

トモヤは、ある日、魔法から「いじわるラムネ」をもらいます。そのラムネをつかっていつもトモヤにいじわるをする子にしかえしをしようと思いますが…。



『ココロ屋 つむぎのなやみ』 梨屋アリエ/作 菅野由貴子/絵 (文研出版)

ココロをいれかえたいって思うと、どこからともなくあらわれる「ココロ屋」
こんどはだれのところにあらわれるのでしょうか… 『ココロ屋』第2作目

『秘密に満ちた魔石館』 廣嶋玲子/作 佐竹美保/絵 (PHP 研究所)

魔石館にある美しい宝石達には秘めてきた力作り上げてきた物語があるそうです。
それはどんなものなのでしょう…

『青春！卓球部』 横沢彰/作 小松良佳/絵 (新日本出版社)

「卓球部シリーズ」シーズンⅢスタート！
拓の担任であり、部活の顧問だった沢田先生が転勤してしまう！最後に先生とお別れ試合
をすることに…。



『あおいの世界』 花里真希 (講談社)

小5のあおいは、父親の仕事の都合で、カナダに引っ越すことになった。
空想癖があるあおいは、日本の学校では浮いた存在になってしまっていたが、
カナダの小学校に転校して、変わっていく…。



『ぼくがゆびをぱちんとならして、きみがおとなになるまえの詩集』

斉藤倫/作 高野文子/画 (福音館書店)

ぼくがカップめんのお湯をいれたとき、きみがやってきた。ぼくはきみのはなしをきく。
ぼくがカップめんをたべるとき、きみが詩をよむように本をわたした…。

『科学でナゾとき！わらう人体模型事件』 あさだりん/作 ひがしちから/絵 (偕成社)

科学×ミステリー！ 学校でおこる事件のナゾを科学の力でときあかせ！

『いつかきっと笑顔になれる 捨て犬・未来15歳』 今西乃子/著 浜田一男/写真 (青春出版社)

ほかにもはいっている本があります。見に来てくださいね。

